

目次



1. 特色あるやまなし

山梨県の概要	3
道路ネットワークの拡充	4
リニア中央新幹線	5
(仮称)富士トラム	6
フルーツ王国やまなし	7

2. 産業分野での取り組み

成長産業の推進… 8山梨での挑戦を支援… 9

3. 観光産業の深化

県内各地域の高付加価値化 … 10

4. 次世代のビジョン

社会課題への取り組み … 11

山梨県の概要



- ◆ 日本列島のほぼ中央に位置しており、 周囲を富士山、南アルプス、八ヶ岳連峰 などに囲まれた自然豊かな内陸県
- ◆ 県土の約8割が森林、約3割が自然公園 (秩父多摩甲斐国立公園、富士箱根伊豆 国立公園)

◆ 人口: 784,431人

(令和7年8月1日現在)

◆ 面積:4,465.27km²

◆ 可住地面積1kmあたりの人口: 835.2人/km(令和6年)

- ◆ 山梨へのアクセス
 - 〇 甲府方面

宫# 声IC 中央自動車道/約1.5時間

Z 古屋IC 中央自動車道/約3時間

新静 岡 IC 中部横断自動車道/約1.5時間

新宿 JR中央本線/約1.5時間

松本 JR中央本線/約1時間

静岡) JR身延線/約2.5時間

〇 河口湖方面

高井戸IC 中央自動車道/約1時間

東京IC 東名高速/約1時間

東名高速・新東名高速
/約2.5時間

約35分

約20分

新宿 JR中央本線

大月

富士急行線
/約50分

道路ネットワークの拡充

- 中部横断自動車道(静岡・山梨間)・国道138号(須走道路・御殿場バイパス)の開通
 - ➡ 中央自動車道全線開通以来(約40年ぶり)の本県発展のターニングポイント
- 県外とつながる広域道路や県内をつなぐ幹線道路の整備が進んでいる

中部横断自動車道 (長坂~八千穂間)

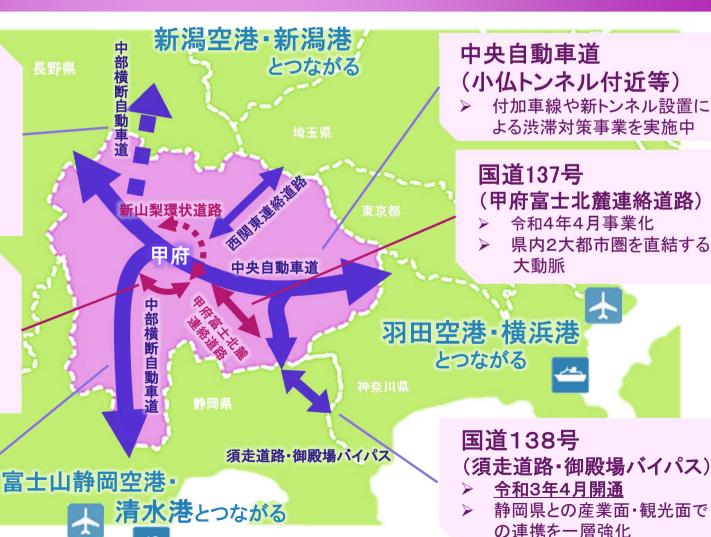
- ▶ 令和5年7月 国土交通省より、山梨・長野両県に具体的なルート案が送付され都市計画決定の手続きに着手
- ▶ 今後、開通することで長野・ 新潟方面とのアクセス向上

新山梨環状道路

- ▶ 南部区間(平成24年12月)、 東部区間 I 期(令和4年 11月)開通
- 東部Ⅱ期と北部区間の 一部を整備中
- ▶ リニア駅への円滑なアクセス

中部横断自動車道(静岡~山梨間)

- ▶ 令和3年8月 全線開通
- ▶ 静岡県との連携による 産業・観光の活性化



1. 特色あるやまなし リニ

リニア中央新幹線

○ リニア駅をゲートウェイにやまなしは国内外に開かれた地域へ



◆ リニア開通で 東京から 25分圏都市へ



◆ リニア開通で空港へのアクセスが向上



※ 各駅停車の場合。乗り換え時間を含む。

◆ 各都市との地価比較

住宅地平均価格(令和7年1月1日現在) (単位:円/㎡)

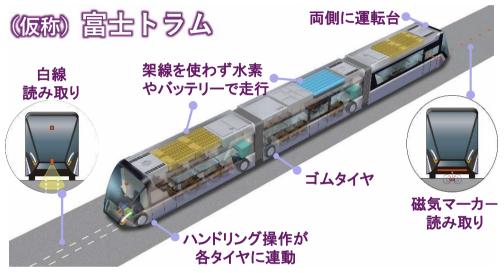
都市	地価
埼玉県さいたま市	238,400
千葉県船橋市	186,300
千葉県松戸市	156,200
東京都国分寺市	327,000
神奈川県横浜市	257,000
山梨県甲府市	43,300

国土交通省「令和7年地価公示」より。

⇒企業立地・移住先として魅力的な条件

(仮称) 富士トラム

〇 リニア山梨県駅をハブに「富士山の恩恵」を県内隅々に



富士山登山鉄道と同等の輸送力 優れた走行性能をもつ富士トラム

	サイズ	登坂性能	最小曲線 半径	動力源
富士トラム	TH 2.00111	130‰ 雨天でも安定 走行が可能	15m	架線は不要 水素(燃料電池)や バッテリーで走行
富士山登山鉄道 (LRT)		90‰程度 雨天時はレー ルに増粘着剤 の散布が必要	25m程度	架線などによる 連続給電方式が 主流

- ◆ 富士トラムはゴムタイヤで走行 既存道路の走行が可能
- ◆ リニア山梨県駅をハブに県内の 主要拠点を結ぶ 観光客の利便性向上 県民によるリニアの日常使いを推進



フルーツ王国やまなし



- 山梨県はブドウ・モモ・スモモの生産量が日本一!
- 農産物の高品質化・ブランドカの強化による農業生産額の向上を目指す
- ◆ ブドウの生産量 43,600 t (27%)
- 31,500 t (29%) モ モの生産量
- ◆ スモモの生産量 5,090 t (31%)

品質の高い農畜水産物づくり















山梨県オリジナル品種 「サンシャインレッド」



- ◆「シャインマスカット」と県のオリ ジナル品種「サニードルチェ」を 掛け合わせて誕生した新品種
- ◆ 口に入れるとマスカット香に加え て華やかな香りが広がり、食味 もよく、皮ごと食べられる

2. 産業分野での取り組み

成長産業の推進

- 山梨県では古くから機械電子産業が発展しており、極めて高い水準の技術力を有している
- D 成長の可能性が高い各種分野に「技術力」を横展開することで、産業の高付加価値化を目指す

〇医療機器関連産業

医療機器関連産業の基幹産業化に向け、県内企業の支援等を実施

主な取り組み

- ◆「メディカル・デバイス・コリドー推進計 画2.1」の推進
- ◆ 部材供給支援に加え、付加価値の高い『完成品やユニット製品』製造受注の拠点形成
- ◆市場規模世界一の米国への戦略的進出の推進

〇水素 - 燃料電池関連産業

カーボンニュートラルをリードする世界的な拠点へ向け、水素社会の実現と地域経済の発展に貢献

主な取り組み

- ◆ 山梨大学での燃料電池関連分野に関 する世界最高水準の研究開発
- ◆ 米倉山を拠点とした「やまなし水素実証 エリア」の整備
- ◆ カナデビア(株)の県内進出に伴うP2G システムの普及拡大、組立・メンテナン ス業務への参入促進

○航空•宇宙•防衛関連産業

航空・宇宙・防衛関連産業への 新規参入・取引拡大を支援

主な取り組み

- ◆「やまなし航空・宇宙・防衛産業支援 窓口」を設置し伴走支援
- ◆ 展示会等への出展補助による商談機 会の創出
- ◆ 国際認証取得を支援し、新規取引機 会創出を促進

〇やまなしモデルP2Gシステム

「やまなしモデルP2Gシステム※」は、山梨県企業局が民間企業と共同で開発している地域のグリーントランスフォーメーション (GX)を可能とする"やまなし発"のキーテクノロジー

※ P2G (Power to Gas) システムとは、太陽光などの再生可能エネルギーの電力を活用し、水の電気分解から水素を製造する技術です。

主な取り組み

- ◆ 世界最先端の技術を活用し、安心・安全にグリーン水素を製造
- ◆ 電力系統の安定化と地域における再生可能エネルギー発電の最大化に貢献
- ◆ P2Gシステムを大規模工場等の一角あるいは近傍に設置し、工場に水素を供給しつつ、その周辺地域にも水素を供給



2. 産業分野での取り組み

山梨での挑戦を支援



関連サイ

- 企業立地の促進にあたり手厚い支援制度を用意するとともに、あらゆる「挑戦」を支援
- 交通アクセスや災害への強靱性など本県の強みもアピールし、産業集積を図る

産業集積促進助成金

- ✓ 県内に立地して事業を開始した製造業者等に対し、助成金を交付
- ✓ 最大助成率 20% / 最大助成額 50億円
- ✓ 医療機器、水素・燃料電池、航空・宇宙・防衛関連産業に対しては助成率を重点加算(+7.5%)
- ✓ 本県と親和性の高い半導体、ロボット関連産業に対しても助成率を加算(+2%)

実績(H18~R6)

146件

28社

157億円

- ✓ 宿泊業も助成対象とし、上質な宿泊施設の立地を促進
- → 本県経済の活性化と産業の高付加価値化を目指す

地方拠点強化税制

✓ 本社機能の移転等を行う事業者への税制優遇(国税・地方税)

	- 寸行 4/1. 2/文	/13 7/4-324 /4-11
THE TOU - A		促進税制
		1A 185 AM 1110

✓ 地域の特性を活かし、高い付加価値を創出する事業者の設備投資に対する税制優遇(国税・地方税)

〇やまなしスタートアップ推進事業

◆ やまなしスタートアップ推進事業 新たな産業、雇用を生み出すスタートアップ 企業の創出・誘致・定着を図る。

主な取り組み

- ✓ 県がVC等と連携体制を構築し、SUへ協調出資
- ✓ SU支援の中核拠点を整備(11月開業予定)

OTRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業

◆ TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業 スタートアップ企業等が本県をフィールドに実施する 最先端技術に関する実証実験をフルサポート

助成件数

県内移転企業数

助成額

主な取り組み





【エントリー数】 延べ366社 【採択・支援数】

✓ 実証先斡旋・ステークホルダー調整

<u>計50社</u>

3. 観光産業の深化

県内各地域の高付加価値化

甲州市

甲府エリア

〇 各地域が持つ独自の歴史や文化、風景などを最大限活用

○ 県内全域に魅力あふれる「上質な空間」を拡げていく

(武田の杜の価値向上)

「森と共に創る未来~特別な癒やしと体験を、武田の杜で~」を コンセプトに、甲府盆地を一望できる森林公園「武田の 杜」の価値向上に取り組み、甲府北部地域の更なる活性 化を図る。



丹波山村

小菅村

大月市

都留市





ティビティを掛け合わせ、品格と安らぎを感じる「馬」のまちをコンセプトとした上質なリゾート地を目指す。

豊かな自然環境と魅力的な宿泊施設、多数のアク



峡北エリア

(小淵沢の振興)



(引用) FOLKWOOD VILLAGE HP

東部エリア

(道の駅のフラッグシップ化(第2弾)) 道の駅つるを、東部エリアの魅力や 価値を体感できるショーウィンドウと し、このエリアへと向かう人の流れを 生み出す。



富士北麓エリア

南山梨エリア

(道の駅のフラッグシップ化(第1弾))

道の駅富士川を、新しいエリアブランド「南山梨」(峡南5町+南アルプス市)の魅力や価値を体感できるショーウィンドウとし、このエリアへと向かう人の流れを生み出す。

テーマ「朝」 >>>> 朝活の聖地化



(富士五湖自然首都圏構想)

笛吹市

世界に誇る富士山の裾野に広がる自然豊かな「富士五湖地域」を、国内最高の観光リゾート地と最先端の首都圏機能を融合させた「自然首都圏」へと発展させていく。

西桂町



甲斐市

市川三郷町

甲府市

菲崎市

富士川町

南部町

南アルプス市

早川町





世界に 類を見ない 先進的地域



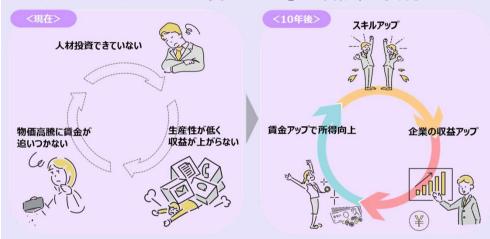
4. 次世代のビジョン

社会課題への取り組み

○ 深刻な社会課題に対し、山梨県では全国に先駆けて様々な施策を展開

◆ スリーアップの推進

スリーアップ実践企業認証制度やキャリアアップユニバーシティ (CUU)による、企業の人材育成支援と行動変容の促進を通じた、「スキルアップ・収益アップ・賃金アップ」の好循環の実現



主な施策

- ✓ スリーアップ推進宣言企業の創設(令和5年度)
- ✓ 賛同企業数:863社(令和7年7月末現在)
- ✓ CUUを設置し、DX・業務改善・生成AIなどの実践的講座の 提供。受講者数: 延べ270名以上、学びの実践率: 約7割
- ✓ スリーアップ実践企業の認証制度創設(令和7年度)
- ✓ 認証企業の省エネ・再エネ設備導入に対する支援 など

◆ 新たなケアラーへの支援 「介護待機者ゼロ」「介護離職ゼロ」を実現し、安 心して仕事を続けられる環境作りを推進

<現在>

施設に入所したくても空きがない





親の介護をするために、退職へ





<10年後>

施設に空きがあり、いつでも入所可能





介護に係る負担が大幅に減り、離職ゼロへ





主な施策

- ✓ 介護施設の施設整備、開設準備に対する助成
- ✓ ケアラー支援に関する普及啓発やセミナー開催、ポータルサイトの運営
- ✓ ケアラー向けポッドキャスト番組の配信 など

お問い合わせ先



山梨県総務部財政課 資金管理担当

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1

TEL 055-223-1384

FAX 055-223-1385

MAIL zaisei@pref.yamanashi.lg.jp

WEB https://www.pref.yamanashi.jp/

- ◆本資料は投資家向けに情報提供するものであり、投資に関する売買等の取引を提案、 勧誘、助言するものではありません。
- ◆本資料に掲載している情報は修正される場合があります。
- ◆本資料内のデータは、信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、 正確性、完全性を保証するものではありません。